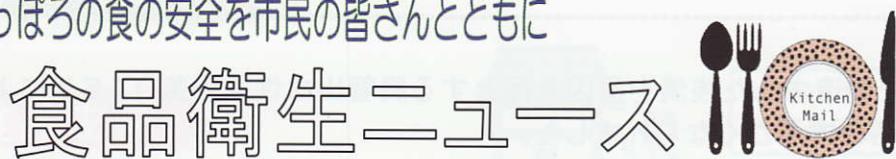
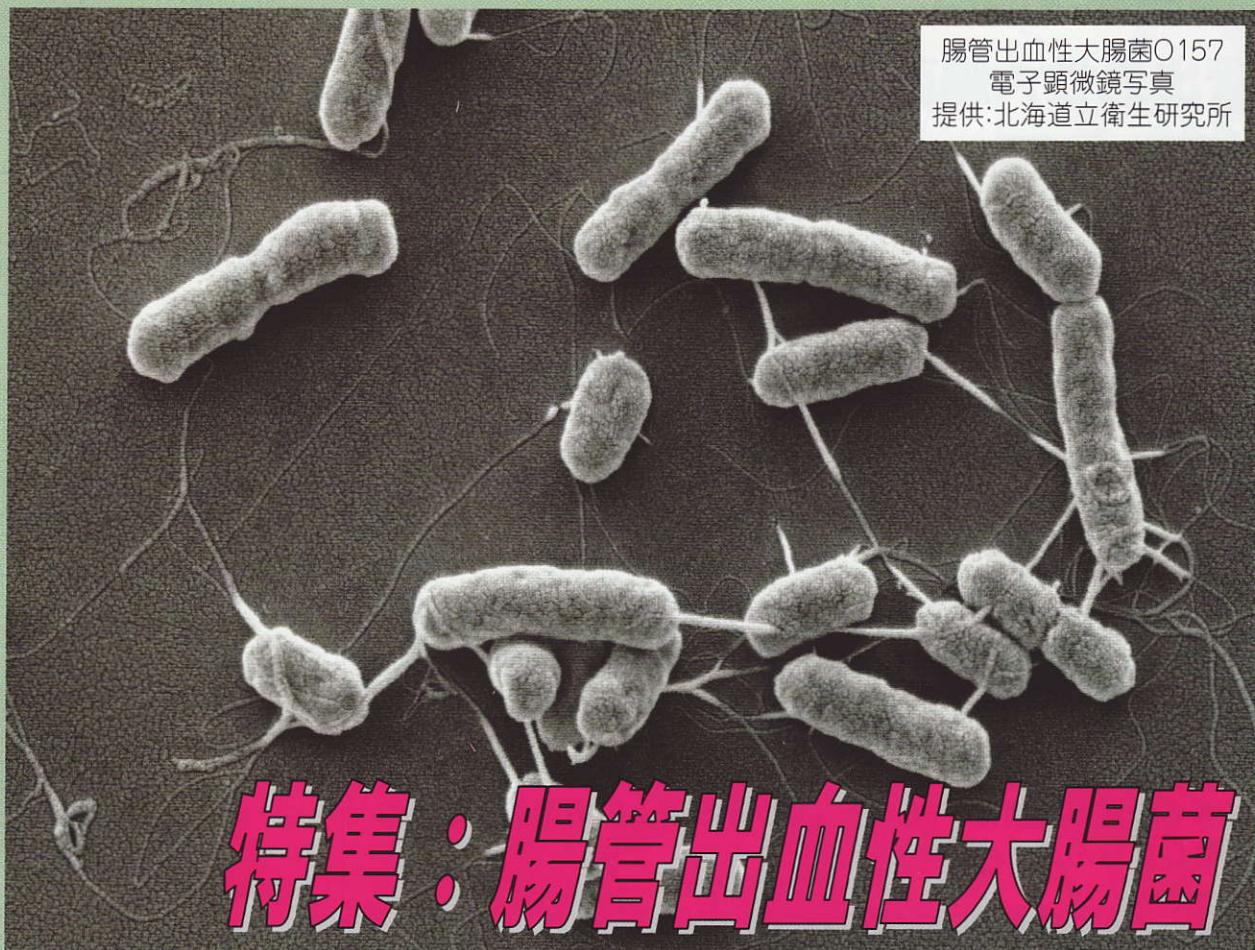


さっぽろの食の安全を市民の皆さんとともに



食品衛生ニュース キッチンメール No.33



特集：腸管出血性大腸菌



食品衛生に関するることは、下記へご相談ください

札幌市保健福祉局

保健所

<http://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/>

食
店

各

保健所、保健センターの連絡先はこちらからご覧ください。
<https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/shoku/sodan.html>

中
北
東
白
厚
豊
清
南
西
手

はじめに

平成24年8月、札幌市内で製造された浅漬を原因食品とする腸管出血性大腸菌O157による食中毒が発生し、北海道内で8名の方が亡くなられました。

腸管出血性大腸菌による食中毒は、浅漬に限らず、加熱不十分な肉や洗浄不足の材料を用いたサラダ等、様々な食品が原因となって発生しています。

食中毒の原因は、私たちの身のまわりのいろいろなところに存在します。正しい知識を身につけ、食中毒を予防しましょう。

腸管出血性大腸菌とは

大腸菌は人や動物の腸の中に生息する細菌です。ほとんどのものは無害ですが、下痢などの症状を起こすものは病原大腸菌と呼ばれています。

その中でも毒素を作つて出血性の腸炎を起こすものは腸管出血性大腸菌と呼ばれ、O157やO111、O26などが代表的です。

腸管出血性大腸菌がウシなどの家畜の腸管内にいても、症状が出ないことが多く、見た目ではその家畜が菌を持っているかどうかの判別は困難です。

特徴

猛毒のベロ毒素！

腸管出血性大腸菌は「ベロ毒素」という強力な毒素を作り出します。

ベロ毒素は大腸をただれさせ、血管の壁を破壊して出血を起こします。



感染力が強い

腸管出血性大腸菌は、わずかな菌数(100個以下)でも発症します。

(多くの食中毒菌は、10万～100万個以上の細菌を摂取しなければ発症しません。)

乳幼児・高齢者は重症化しやすい

特に、体の抵抗力が弱い乳幼児や高齢者は、赤血球が壊れて貧血になつたり、腎臓の働きが悪くなる溶血性尿毒症症候群(HUS)や脳症を引き起こし、最悪の場合死に至ることもあるので、一層の注意が必要です。

発症するまでの期間が長い

腸管出血性大腸菌が体内に入ってから症状が出るまでおおよそ3～8日かかります。また、感染しても症状が出ない人もいます。

主な症状

腹 痛

下 痢

血 便

水様性の下痢や、激しい腹痛が特徴です。発症から1～2日してから血便になります。発熱はあっても、多くは一過性です。

症状から感染が疑われたら、すぐに医療機関を受診しましょう。



主な感染経路



感染を拡大させないために (家族が感染してしまったときの注意点)

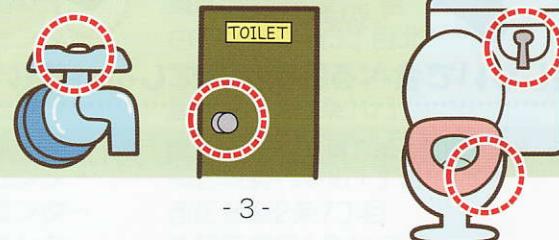
お風呂に入るとき

感染した人は「一番最後」に入るか「シャワーのみ」にしましょう！



汚染されやすい場所の消毒

トイレのレバーや便座、ドアノブ、蛇口などは逆性石けんや消毒用アルコールなどで消毒しましょう！



衣類の消毒

便で汚れた下着等は、消毒（塩素系漂白剤等でつけおきなど）をしてから、家族のものとは別に洗濯しましょう。

予防方法

中心部までしっかり加熱！

0157を逆さから読んで
「75(℃)1(分以上)でOK」と
覚えましょう！

- 腸管出血性大腸菌は熱に弱いので、
中心部まで75°Cで1分以上加熱すると安心です。

※生肉をさわる箸と、焼いた肉を食べる箸は分けましょう。



手洗いは念入りに！

- 石けんと流水で手をよく洗いましょう。
- トイレやおむつ交換の後は特に念入りに！
- 患者の便等の処理をする場合は、下痢便に直接触れないように使い捨て手袋を使い、処理が終わった後は、手をよく洗いましょう。

基本の手洗いのタイミング



調理器具の洗浄・消毒 ~洗い残しに注意しましょう~

- 調理器具は使用のつど洗剤でよく洗い、熱湯や塩素系漂白剤で消毒しましょう。

○の部分は特に念入りに洗いましょう！



野菜もていねいに洗おう！

- 野菜は流水でこすり洗いしましょう。
- レタス、キャベツ、白菜などは一枚ずつばらばらにしてから洗いましょう。
- 汚れが残りやすい部分を特によく洗いましょう。
- 購入したカット済み野菜も食べる前にもう一度洗いましょう。

○の部分は特に念入りに洗いましょう！



加熱しないで食べる野菜は特にしっかり洗いましょう！